



辻川だより

第6号 [2008 夏号] 平成20年7月5日発行

発行 辻川区 [辻川公民館]
〒679-2204 福崎町西田原 1227
TEL 0790-22-5763
ホームページ <http://www10.plala.or.jp/tujukawa/>



5/11 有井堂前の
7ス7アルトから 筈



4/29 第23回運動会



辻川歴史探検隊に寄せて

区長 釜坂道弘

辻川区の取り組みの中で重要なものに、辻川らしい街づくりがあります。これは辻川らしい人づくりと言い換えてもよいと思います。

将来に向けて、これらを推進しようとするときにまず大切なことは、我々が住んでいる街の歴史と文化をよく知り、理解することであると思います。歴史探検隊の活動の中で、輝かしい辻川の歴史が現れてくるであろう、また、誇れる辻川区の存在を理解することができるところと期待しています。さらに、老若男女が集うことができれば、新しい辻川の人づくりが始まります。あらわれた事実やその活動は是非、後世につないでいきたいと思えます。一緒に楽しく辻川の歴史について研究してみましよう。

5月15日付けの回覧にもありましたように、隊員募集中、資料発掘中です。ご連絡ください。

協議委員会は今

4月～6月の定例協議委員会での報告や検討した内容を一部紹介します。

①「確認」井ノ口との共有地である鈴の森神社地を民間に売却する場合の分配比は総額の50%を折半し、残りの50%は両地区の戸数比で分配

② 鈴の森神社境内地からの雨水や手水舎からの排水処理

③ 防犯連絡所を区内に3軒

④ 公民館下水道接続工事

⑤ 「ミ」分別収集徹底について

⑥ 界隈展街角キャンパス再考

⑦ 屋台保存委員会設置

⑧ 下水道本復旧舗装工事は7月発注、秋祭りまでに終了

新役員紹介

★老人会 (4月6日改選)

会長 木村正一(第1フラグ)

第2フラグ 代表 宮島勇

第3フラグ 代表 有井登

就任にあたって「木村正一」

老人会の皆様方へ

「植田前会長が、松本前々会長より急ぎよバトンを受けられてから5年と8ヶ月、2期余り勤められた功績は甚大であります。私もその間4年、老人会のお世話になりました。バス旅行では広島安芸の宮島を皮切りに北陸、岡山、京都、南国土佐へ

と旅し、思い出深いものになりました。私もこのような喜んで参加できる旅行ができればいいなあ・・・と思っております。その節はよろしくご参加くださいますようお願い申し上げます。先輩諸氏のご指導、ご鞭撻を仰ぎ、1期だけはガンバリたいと思っております。』

★商工部会(5月25日改選)

会長 古井徹夫

副会長 植田政秀

副会長 植田弘造

お知らせ

★霊園管理委員会から

一斉合同清掃を8月10日午前7時から行います。当日は斜面の草刈、通路・側溝など共用公益部分の清掃に従事してください。尚、個々の霊地内の清掃は7月迄までに済ませられますよう配慮願います。

また、先に回覧でもお知らせしたとおり「空き区画」の使用を希望される方は随時役員までお申し付けください(標準霊地永代使用料25万円)。「小谷」

当面の予定

7/27～8/3 辻川界隈展

文芸作品展・隣保七夕飾り他

8/2 民俗学の夕べ

午後9:00～夜店(6団体)

6:50 開会の挨拶など

7:00 福崎鳴子 7:05 人形劇
7:30 タキオのソーラン節
7:35 和太鼓 エイサー踊り
8:15 浪花の猿廻し
8:50 辻川鬼太鼓(餅まき)

「文化担当(上延)」

8/3 クリーン作戦

8月中旬 自治会対抗親善ソフトボール大会

9月 各種団体・隣保長会議

祭礼行事のお知らせ

◇7月13日(日) 夏えびす

10時に神主様お被り

◇7月20日(日) 夏まつり

9時30分に神主様お被り皆様お誘い合わせの上、多数お語りください。[8隣保長 植田]

事業報告生口

◆4月5日(土)

新各種団体・隣保長会議

① 新年度各種団体役員紹介

② 第23回運動会説明

③ 「ミ」出しマナーについて

④ 防犯グループ設立

⑤ 歩道橋北の堰溝脇にカー

ドレール・2隣保交差点に

カーブミラー新設 等々

◆4月27日(日)

「民俗辻川広場まつり」(福

崎町・福崎町教育委員会主

催)が「ールテンウィーク幕

開けを飾るにきわいを見せ

ました。辻川区も共催団体として、景気つげの「ボン菓子屋」と「コーヒースタッフ・カキ氷屋」で出店参加。協議委員・商工部会を中心に岡本さん、「角屋」さんの全面的協力を得、400袋余りのボン菓子を完売しました。これは昨年の2倍以上の売り上げです。晴天にも恵まれカキ氷も大人気。行列のできる辻川店になりました。

◆4月29日(昭和の日) 第23回運動会

500名の辻川区民が一堂に会し、辻川山の新緑を背にゆつくりゆったり三十四年目の運動会を楽しみました。優勝の17隣保(41点)は前回大会の雪辱です。元気な子供たちの声が辻川山にこだましました。



6/20「旧辻川郵便局」が国登録有形文化財に指定されました。

準優勝 18隣保(38点)

第3位 14隣保(34点)
◆5月11日(日) 溝普請
皆さんの協働により10時にはダンプの掃除も終わりました。各家庭の公共下水道へのつなぎこみがさらに進めば、溝普請の内容検討が必要になるかもしれません。
◆5月31日(土)
防犯グループ集会
辻川区から任命された地域ヘルパーと田原小スクールヘルパー計31名中、23名が出席。今後の活動計画等を話し合いました。

田原校区子供会 球技大会
▽6月22日(日)
バレーボール(女子)
●○○○大門 ○○○○田原
予選リーグ一勝一敗で決勝トーナメントへは進めず、残念。
▽ソフトボール(男子)は二度雨天順延になり、7月5日に。

昭和初期の辻川界隈

第2回

「家の東は郵便局で、二階には女の人が寝泊りして電話の交換手をしていました。私も遊びに行き、歌を歌わせてもらいました。また、長目の祖父の家から蓄音機を借りて裏の庭の縁台で手廻して鳴らしました。米若の「佐渡情話」、佐藤千夜子の「東

京行進子」、四家文子の「この太陽」、藤山一郎の「神戸行進曲」等、郵便局の人や電信工夫さんも来られ、皆で聞きほれました。時々、隣村から小母さんが子供を二、三人連れて、川魚を魚籠ひくに入れ売りに来ました。郵便局の裏には電信工場の工夫さんの詰所があり、その工夫さんが魚を買い、井戸端でさばっていました。あの時、そこで雀の丸焼きを竹串に刺したのを見ました。

隣の本三木(大庄屋三木家)の前の納屋の庭には太い電信棒が横積みされていました。本三木の東には煙草の検査場があり、各地から煙草を車力で運んできました。盛況でした。並んで南三木、東三木(大東)さんがありました。前には東から洋服仕立ての戸田さん、上坂の呉服屋、多田うどん屋、本松岡、日用雑貨衣類のよろずや、山陽無儘支店、松岡のお針の師匠さん、西隣は山下散髪屋、そして郡役所がありました。

神崎郡役所(建物は今の歴史民俗資料館)には県の土木出張所もあり、家畜の病気を診る獣医さんもありました。前庭は広く植木もあり、皆、自転車通勤でした。私達はよく「かくれんぼ」をして物置や裏周りを走って遊びました。選挙の時は各村々から投票箱(木箱)が運びこまれ、二階で開票され、ベランダで発表され賑やかでした。その西隣には料理屋「たけのや」、(後の)神戸銀行、斎藤時計店、女給さん二人のカフェ「サロン」、前は有井の煙草屋、タクシー屋、大倉の*1検査、上延の豆腐屋、夕方にざるを持ってよく買いに行きました。居酒屋もありました。北野へ行く道(上坂)には登記所や代書屋があり、登記所の広い前庭では盆踊りをした覚えがあります。上坂への角にはカフェ「赤玉」がありました。女給さんが六、七人いて、夕方、赤いネオンが灯り、拡声器で流行歌を流していました。東海林(しょうじ)太郎の「赤城の子守唄」、美ち奴の「忘れちゃいやよ」等、歌い易く、子守をしながら覚えられました。隣の上延の下駄屋のシヨウウインドには上等の畳表の「こっほり」やきれいな赤いピロードの鼻緒がついた桐下駄が並べてありました。

その西方には、薬屋一軒、料理旅館一軒、散髪屋一軒、かしわ屋、米屋、*2洗張あらいはり屋、鈴の露の酒屋、風呂屋、*3たどん屋、油屋、*4蹄鉄屋、マッチ工場、大丸ミルク工場などもありました。

雑貨衣類何でもそろつ松岡栄四さんから西には、松岡医院(大西)、御菓子屋、伊藤の醤油屋、*5指し物屋、旅人宿、プリキ屋、呉服屋、材木屋に大工さん、仏壇屋、農機具屋…当時の家並みが今も鮮やかに目に浮かびます。何でもそろつ便利な村でした。年に一回、お正月前に*6誓文払せいもんぼらいが、*7各店が軒に商品を並べ安売りをしました。夕方には他の村からも買い物が訪れ、くじ引きもありました。足袋がよく売れていました。』…続く…
(紙面の都合で原文を一部割愛、変更しました。)
*1 若者屋の取締りをする所。また、芸妓の取次ぎや玉代(料金)の清算などをする所。
*2 着物などをほごいて洗濯し、板などに張ってしわを伸ばすこと。板張り・伸子張り・アイロン仕上げなどがある。
*3 木炭・右成の粉末にふりなどをまぜ、球状に固めて乾した燃料。
*4 馬のひつめの底に装着して、ひつめの摩擦・損傷を防ぐ鉄具。
*5 箱、机、たんすなど、木をさし合わせて作った家具や器具を作ることを業とする家。
*6 近世、陰曆十月二十日の京都の行事。今でもこの日の前後、京都の商店は安値の売出しをする。